

GP
GIRARD-PERREGAUX
HAUTE HORLOGERIE SUISSE DEPUIS 1791

ブリッジ コスモス

ジラルール・ペルゴが 2019 年に発表する複雑時計の傑作

地上と空、物質と空間、見える部分と見えない部分の間で交わされる斬新な対話

2 つの完全な球体—地球と天球、それは私たちが宇宙と融合する瞬間を映し出す鏡です

地球が日々の回転を続けるかたわらで、このミニチュアの天空では

12 の星座が代わる代わるに姿を現し、見知らぬ世界を告げていきます

空と同様、この時計にも昼と夜という 2 つの顔があります

見えない部分の美しさを追求するジラルール・ペルゴ特有の洗練さを守りながら、

コスモスは、これまで未知だった美しい仕上げを明らかにします。

コスモスを軌道に乗せるために完全に新しい自社製ムーブメント GP09320-1098 を搭載

リューズはありません。時と各種表示の手動調整は、ケースバックで行います

ジラルール・ペルゴの銀河系の新作の中でも、コスモスは別格です。ブリッジ コレクションに由来する、コスモス。この時計は夜空の隠された一部を明らかにし、ブラックライトで輝きます。ジラルール・ペルゴ 2019 年のテーマである「アース・トゥ・スカイ」を象徴する傑作である、この時計は、トゥールビヨン、星座およびワールドタイムを搭載し、極小の機械部品で構成されています。

秩序と美しさ

古代ギリシア人は、熱心に宇宙を観察し、美的な規則が宇宙を支配していると考えました。コスモスの地球と天球の対称的な配置は、この秩序と美しさの探求の現れです。水平軸と垂直軸には複雑機構が配置され、東西南北に対応しています。

12 時位置には時と分が配され、6 時位置には、ブラックチタン製の大きなブリッジの下にトゥールビヨンがあります。3 時位置には、デイ/ナイト表示となる地球、9 時位置には、星座。背景となるのは、色付きのサファイアクリスタルの文字盤です。白昼では見えませんが、文字盤に施した夜光性ハイドロセラミックの微粒子により、夜にはタイムラプスで撮影したような星空が現れます。

GP

GIRARD-PERREGAUX

HAUTE HORLOGERIE SUISSE DEPUIS 1791

アース・トゥ・スカイ

ビッグバンから 138 億年後、ジラルール・ペルゴは無限へと目を上げ、その光、影、神秘を見つめます。そして、斬新な方法で地上と空、物質と空間の間の対話を始めます。技巧の限界に迫り、見えない部分の覆いを取り去り、隠されていたものを明らかにします。新しい光のもとで時計の仕上げと素材に関するこのメゾンの知識を披露します。科学と芸術、光子と物質、美しさを追求するジラルール・ペルゴは、天体物理学や隠喩（メタフォア）の領域に足を踏み入れました。

カスタマイズ可能な星座

9 時位置の星図は、コスモスに宇宙的な次元を与えています。ブルーに色付けされたチタン製の球体にレーザーで彫られたこの星図は、23 時間 58 分 4 秒ごとに回転します。これは地球が 1 回転（自転）する時間に正確に対応しています。ここで焦点が当てられているのは、一般によく知られていて、目につく星座、すなわち占星術の 12 星座です。

2500 年以上も前から知られている 12 の星座を描くために、数十個の星々が結びつけられています。真っ暗な闇の中でも天文学的な使命を果たせるよう、コスモスには夜光性ハイドロセラミックが施されています。星座を表現することは、天文学のパラドックスの一つであり、コスモスのパラドックスの一つでもあります。それは、まぶしすぎる太陽によって隠れてしまう星座は、見ることはできないからです。つまり、文字盤側では真昼に見える星座、ケースバック側では真夜中に見える星座が天球に表示されています。

地球のミニチュアモデル

3 時位置では、地球全体が 2 つの表示の役割を果たしています。これにより、ローカルタイムが昼なのか夜なのかを知ることができます。また赤道の近くに位置する 24 時間の目盛では、GMT の読み取りが可能です。

第 2 時間帯は、考えうるもっとも洗練された針、すなわち地球のミニチュアモデルの針によって読み取ることができます。この世界地図もチタン製でレーザーで彫られており、海は凹面、大陸は起伏で表現されています。これは空から見た様子ですが、コスモスの地上の次元を示しています。

GP

GIRARD-PERREGAUX

HAUTE HORLOGERIE SUISSE DEPUIS 1791

地球物理学

直径 47 mm のコスモスのケースは、それ自体、ひとつの世界を表現しています。

このケースは、ビードブラスト仕上げのチタンから切り出されており、宇宙の果てを示しています。サファイアクリスタルは、凸型ガラスの「ガラスボックス」となっており、天体望遠鏡のような役割を担っています。このレンズの下では、手巻式キャリバー GP09320 が鼓動を続けます。コスモスを軌道に乗せるために生まれた、完全に新しいムーブメントです。

歩度を調整するトゥールビヨン、ネオ ファミリーに共通のものです。ブラック PVD 加工が施されたチタン製トゥールビヨン ブリッジは、空間の上にアーチ型になっています。さらに、サンドブラスト仕上げとすることで、ケースに施された美しい仕上げが引き立てられています。ケースは斬新な美しさを放っており、メゾンの伝統である洗練さを余すところなく示しています。

コスモスのケースは凹凸がなく、リューズが付いていません。その代わりに、ケースバックに 4 個の調整ネジが設けられていますが、表面は平らなので手首への不快感はありません。ケースバックは、サファイアおよびチタン製で、巻き上げ、時刻合わせ、天球の調整、地球の調整のために 4 つの軸穴が設けられています。

夜間の光のスペクタクル

コスモスという言葉は、地球から見える宇宙を指します。しかし、ジラルール・ペルゴのコスモスでは、地球から見える空と、大気圏から見える地球という 2 つを表現しています。この二元性は、コスモスの輝く個性に反映されています。夜の表情は昼の表情とは異なるものとなり、夜には空に輝く星の数が増し、見入ってしまうほどです。

GP
GIRARD-PERREGAUX
HAUTE HORLOGERIE SUISSE DEPUIS 1791

ジラルール・ペルゴとは

ジラルール・ペルゴは、1791年まで起源を辿ることのできるスイスの高級腕時計マニュファクチュールです。メゾンの歴史は、コンスタン・ジラルールによって制作された1889年のパリの万国博覧会で金賞を受賞したスリー・ゴールドブリッジ トゥールビヨンのような先鋭的なデザインと革新的な技術が融合した伝説の時計の数々にいもどられています。また、コンスタン・ジラルールの義弟フランソワ・ペルゴによって、1864年に日本に正規代理店を開設、長きにわたって日本市場で販売されてきました。

見えない部分の美しさを追求するジラルール・ペルゴは、2019年、宇宙を探索することで時の本質に迫ります。そして、「アース・トゥ・スカイ」（地球から空へ）というテーマを共通項として、斬新な世界、革新的な素材、思いがけない複雑機構をコレクションに採用します。

ジラルール・ペルゴは、影響力のある「ラグジュアリー」と「スポーツ&ライフスタイル」ブランドの集合体が築く、アパレルとアクセサリーの分野で世界をリードするケリング（Kering）グループの一員です。

■本リリースに関するお問合せ先：

ソーウインド ジャパン

マーケティング&コミュニケーション マネージャー 金子雅美

TEL: +81-3-5211-1791

masami.kaneko@sowind.jp

GP
GIRARD-PERREGAUX
HAUTE HORLOGERIE SUISSE DEPUIS 1791

技術詳細

コスモス

品番：99292-21-651-BA6F

ケース

素材：チタン、ビードブラスト仕上げ

直径：47 mm

厚さ：12.15mm

風防：無反射加工を施した「ガラスボックス」タイプのサファイアクリスタル

文字盤：メタリックサファイアガラス、エングレービング、夜光性ハイドロセラミック

針：ドーフィン型、スーパールミノヴァ™を塗布

裏蓋：サファイアガラス

防水：30 m (3ATM)

ムーブメント

キャリバー：機械式手巻き、GP09320-1098

機能：トゥールビヨン、時、分、第 2 時間帯（デイ&ナイト表示付き）、星座表示

パワーリザーブ：約 60 時間

部品数：362 個

石数：52 石

振動数：21,600 振動/時 (3 Hz)

直径：37.85 mm (16 3/4 ㍉)

厚さ：9.10 mm (ドーム部分を含めると 13.10 mm)

ストラップ

素材：手縫いブルーアリゲーター

バックル：チタン製トリプルプレート式フォールディングバックル